

東大野球部

VOL
134

メールマガジン

〇いあつ

今年もいよいよ残りわずかとなってしまいました
が、皆様いかがお過ごしでしょうか。

弊社では、19日の練習をもちまして練習納めとな
り、長期オフに入りました。選手はこの長期オフの
間に心身ともにリフレッシュし、年明けからの練習
に励んで参ります。来年は、チームの目標である『最
下位脱出』に向けてチーム一丸となって精進して参
りますので、今後とも東大野球部をどうぞよろしく
お願い致します。

〇今回の特集「寮生活」

今回の特集は、「寮生活」です。

寮生活を通して、集団生活や相部屋の人に思うこ
となどを、新しい入寮生に聞きました！



桐生 祥汰（3年・内野手・西）

入寮して2週間が経ち、寮食や寮の清掃当番など
に少しずつ慣れてきました。球場やキャンパスに近
いので時間を有効活用しやすいという点で、寮生活
の素晴らしいさを感じています。また寮で過ごしてい
ると各部員の美化に対する意識がよく見えてきます。
綺麗な部員の部屋は本当に綺麗です。逆もまた
然りです。皆さんはどの部員が綺麗好きだと思いま
すか。アンケートをとって聞いてみたいです。



柴田 颯宙（2年・投手・洛星）

寮生活はとても楽しいです。1人暮らしの時には
毎日自分でしなければならなかった掃除も分担が決
まっており、朝夕の食事も寮で作ってもらえるので、
寮生活になってからは自分の時間が増えました。ま
た、ウオッシュレットのついたトイレや先輩方が譲っ
てくださったポケットミニなどの機器もあり、と
ても過ごしやすい環境だと思います。このような野
球に集中出来る環境で日々練習に励み、自分の技術
を磨いていきたいと思えます。



田口 耕蔵（2年・内野手・西大和学園）

入寮して大きく変わった生活スタイルは主に2点
です。1点目は、おならを部屋の中でしなくなった
という点です。1人暮らしをしていた頃はなりふり
構わず部屋の中でおならをしていました。しかし入
寮して2人部屋で生活することになってからは、同
じ部屋の山本修（1年・外野手・岡崎）に気を遣い、
部屋ではなく廊下でおならをするようになりました。
2点目は勉強をするようになった点です。1人暮らし
をしていた頃は帰宅したら勉強をせずダラダラ過
ごしがちで、時間を無駄にすることが多くありまし
た。しかし入寮してからは、帰寮してからも意識高
く勉強に励む同期がいるので、ダラダラ過ごすこと
が減り、自分もほぼ毎日勉強をするようになりました。



川口 寛弥（1年・投手・県立長野）

入寮したことで1番変わったのは、使える時間が増えたことです。一誠寮と球場は近いので移動時間は減りましたが、寮では食事が出るため自炊などの1人暮らしでの手間も省けます。その分だけ野球に向き合っていけると思っています。

相部屋は水島さん（2年・内野手・洛星）です。既に僕は水島さんに2度救われました。分からなかった問題を教えていただき単位が確保されたことと、熱で寝込んでいたときに食事を買ってきてもらったことです。いつか恩返しをしたいなと思います。

中川 駿（1年・マネージャー・学芸大附）

僕はマネージャーの先輩、黒田副務（2年・マネージャー・西大和学園）と相部屋です。昨年からの黒田さんの部屋に僕が入った形なのですが、黒田さんの部屋はイメージ通りとても整頓されています。自分は物をほったらかしにしがちなので部屋の景観を乱さないように気をつけています。それから、僕のいびきで黒田さんに不快な思いをさせたくないの

で、僕の意識のあるうちに2段ベッドの下から黒田さんの寝息が聞こえてくると安心します。また、今年は同期が6人入寮します。今後更に増えるでしょう。同期と過ごす濃密な残りの3年間、とても楽しみです。



〇二〇一五年 総まとめ

メールマガジンも、本号が今年度最後の配信となります。ここで、本年の思い出深い試合や行事を振り返ってみたいと思います。

2月* FEB * ~ 3月* MAR *

創部以来初めてとなる沖縄バッテリー合宿を行い、バッテリーは東京よりも暖かい沖縄で投げ込みやランメニューなどのきつい練習をこなしました。その直後には、例年お世話にな

っている福岡のリョーユーパン球場にて全員参加で合宿を行いました。野球に専念できる環境で、各々の技術を磨くと共に、集団生活を通してチーム力を養いました。



リョーユーパン球場にて

4月* APR * ~ 5月* MAY *

春季リーグ戦開幕！ 対法

政大学1回戦では、2010年秋以来、実に4年半ぶりの勝利を収め、長い連敗を脱出しました。試合終了後も、神宮球場は勝利の熱気に包まれていました。続く2回戦、3回戦では共に敗戦を喫し、勝ち点奪取は叶い



勝利後の神宮球場の様子

ませんでした。が、確かな手ごたえを感じることができました。

6月* JUN * / 7月* JUL *

6月に行われた国公立戦では、見事3連覇を達成することができました。7月上旬の京都大学との定期戦である双青戦でも勝利を収めることができ、また、試合やレセプションを通して両校の交流を深めることもできました。



(上)国公立戦決勝 vs 首都大
(下)京大戦レセプションの様子

8月* AUG *

夏合宿は室蘭新日鐵住金球場で行われました。合宿用の荷物の運搬の際、フェリー火災に見舞われるというアクシデントもありましたが、皆様から多大なるご支援を賜り、無事合宿を終えることができました。誠にありがとうございます。東北で開催された七



室蘭新日鐵住金球場にて

大戦では優勝を果たし、秋季リーグ戦に向けて弾みをつけました。

9月* SEP * / 10月* OCT *

秋季リーグ戦開幕！春季リーグと同様、対法政大学1回戦では白星をあげることができましたが、惜しくも勝点奪取はなりませんでした。あと一歩で勝ち切る事ができない試合が多く、最下位に終わりました。4年生はこのリーグ戦をもって引退となりました。



対法政大学1回戦にて勝ち投手となった宮台投手

編集後記

今回の特集はいかがでしたでしょうか。新しく入寮した選手は、寮での集団生活に慣れるまでには多少時間がかかるかもしれませんが、相部屋の人と協力し、充実した寮生活を過ごしてもらいたいですね。

本号をもって、今年のメールマガジンは最後となります。ご愛読いただきました皆様、1年間誠にありがとうございました。来年も様々な野球部の一面をお届けし、皆様に楽しんでいただけるように努力して参ります。

新年最初のメールマガジンの特集は「新年のご挨拶」です。主将・副将より、新年の抱負をお届けする予定です。どうぞご期待下さい！

来年も東大野球部をよろしくお願い致します。皆様、よい年末年始をお過ごし下さい。

お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向ヶ丘1-5-9 一誠寮

Tel&Fax 03-3811-5100

メールアドレス office@tokyo-bbc.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等

ございましたら上記連絡先までご連絡下さい。